



過去の記事

6月28日(金)

1年生 対照実験で考えを深める！



1年生の教室の後ろに設置されていた試験管といくつかの植物。「何のためにここにあるのかな？」と思っていました。

理科室での授業の様子をみてその謎が解けました。植物の蒸散について学んでいたのです。

葉っぱの数をあえて変えてみる。葉っぱの表にワセリンを塗ってみる。逆に表に塗ってみる。など、意図的に条件を変えてその結果(水の減り方など)を分析していたのです。

子供たちは、一覧表をつくって自分なりの考察をノートに記入していました。

日頃、何気なく目にしている植物の葉ですが、こんなふうには理科室でじっくりと観察・考察され、試験管の水が確実に減っているのをみると、「生き物」なんだな・・・とつくづく考えさせられます。実験の考察以外にも、子供たちはきっと、それぞれに何かを学びとっているのでは、と感じました。

理科室前には、各学年向けにホワイトボードが設置されています。来週からいよいよ期末試験。担当の先生は、授業が終わるやいなや、テスト勉強のポイントをわかりやすくホワイトボードに記入しておられました。

6月27日(木)

今を一生懸命に生きる！ - 3年生の授業から -



3年生は、最高学年ということもあり、今、下級生の模範となる存在となっています。授業や部活動、生徒会活動、全てに全力投球です。これは、美術の授業です。点描画に黙々と取り組んでいます。理科では、みんなの前に出てきて自分の考えを披露します。その説明が級友に通じてはじめて自分の理解度が確認できますからね。このように、国語、社会、数学、理科、英語だけでなく、音楽、美術、保健体育、技術家庭など全ての教科にわたって、3年生らしい学びの姿を見せてくれています。



この碑は、本校の玄関にどっしりと据えられているものです。20年ほど前に本校での勤務を最後に亡くなられた向井茂博先生が座右の銘としておられた言葉であると聞いています。生徒は今、この言葉をしっかりと体現していると感じ、うれしく思います。

6月26日(水)

試験前 7時間目の有効活用！ —学習に向かう気持ちを高める—

今週は、期末テスト前のため部活動はありません。生徒たちはそれぞれに計画を立ててテスト対策をしていますが、勉強の雰囲気高めるために7時間目にあたる時間を自主学習の時間に設定しています。



2年生も集中しています。先生による個別指導も同時に行われています。



3年生の面接は、進学のこともそろそろ話題にのぼっているのでしょうか・・・
3年生の教室は静まり返り、鉛筆のコツコツという音だけが響いていました。
本日の19時からは、毎月恒例の「義務教育学校設立準備会」です。毎月、地域の各種団体の代表者の方々にお集まりいただき、来年度からの義務教育学校設立にむけての協議が行われています。

6月 25 日(火)

グラウンドへ逃げろ！ -火災避難訓練-



避難訓練を行いました。調理室から火が出て、全校生徒がグラウンドへ避難するという想定。調理員さんが実際に非常ベルを鳴らすところから、はじまりました。教頭先生が実際に119番通報をすると同時に全校放送で生徒への避難指示。生徒は、真剣な先生方の動きに応じるかのように迅速な避難！校長先生が、避難の指示を出してから2分38秒でグラウンドに避難を完了させることができました。真剣に取り組んだ結果、校長先生の講評で褒められて、生徒たち全員何となくうれしそうでした。事故や災害は起こらないにこしたことはありません。しかし、その備えは、いつもしておきたいものです。

6月24日(月)

「対話」を重視した学び合いの充実！

3年生の英語の授業を参観しました。液晶パネルの画面に映っているのは、大阪の地下鉄の路線図。子供たちは、ペアになって、今いる場所から行きたい場所にどのようにして行くかを英語で伝え合っていました。



時折、担当の先生がペアの二人に入り込み、全体指導。海遊館や通天閣、なんばグランド花月など5月の修学旅行にちなんだ名前が登場するので、路線図を見る生徒の視線もなつかしさがにじみます。

さて、本年度の本校の重点目標の一つに「対話を重視した学び合いの充実」があります。この授業もこの重点目標を意識してのものです。英語での「対話」は、子供たちにとってはなかなか難しく、教科書に視線を落としたり、黒板に書かれた定型句に目が行きがちですが、身振りや手振りでもいいので何とか相手に意思を伝えようという心意気は伝わってきましたよ。

さすがは、3年生です。

最後に、雨で順延順延となっていたソフトテニスの地区大会(個人戦)が、先週の土曜日に前田コートで開催され、準優勝した団体戦に引き続き、3年生の杉本・山崎ペアと林・多賀ペアの2組が県選手権大会への切符を手に入れました。7月中旬に開催される県大会での活躍を祈っています。応援をよろしくお願いします。

6月21日(金)

チームワークこそ大事！ - 2年生 体育の授業 -



2年生の体育の授業。バレーボールを学んでいます。はて？中央の生徒は何をしているのでしょうか。

指導している先生が書かれたホワイトボードを見て、理解できました。技術論もさることながら、「コミュニケーションをとってボールをつなぐ」ことがいかに大切かについて学んでいたのです。生徒たちは、チームで集まってポイントをとったときの全員での「喜び方」を意思統一していたのです！

女子のコートで試合が始まりました。1本とるごとにみんなが集まり、チームごとの「喜び方」で得点したことを称え合っていました。

生徒たちが上達していく姿を見ながら「技術や理論の土台にあるのは、やはり人と人のつながりなのか」と考えながら、体育館をあとにしました。

6月20日(木)

授業改善に努めています！ -互見授業でより良い授業を目指します-



今週は、本校の互見授業週間です。すべての教員が自分の授業を公開して他の先生たちから評価してもらいます。もちろん小学校の先生たちも次々に授業を見に来てくださっています。

1年生は、ゲームの要素を取り入れた形式の授業！

6月19日(水)

小中一貫教育の効果！

中1の英語の授業。英語を学ぶ楽しさを小学校で身に付けたおかげで、授業は本当に楽しそう！



本校は昨年度、高岡市小中一貫教育推進事業に取り組み、今年度は来年度からの義務教育学校開設に向けて小中連携を更に推進しています。中学校の英語や音楽の先生が小学校の授業を担当したり、逆に小学校の先生が中学校の数学の授業に出て、小学校で育て上げた顔見知りの生徒にきめ細やかな指導を行ったりしています。

小学5年生の音楽の授業。担当は中学校の音楽の先生です。ピアニストか？と思えるような美しい音色にのって、子供たちのきれいな歌声が校舎いっぱい広がっています。

合唱だけではありませんでした。一方で個別の歌声テスト。中学校ならではの「テスト」「試験」という文化に小学生も触れています。少々緊張ぎみですが…。向こうに見えるのは中学校の校舎。近い将来、校舎がつながる予定と聞いています。



他のお友達は何をしているの？先生の指示どおりに笛の練習です。笛の練習をしながら、中学校の先生から名前を呼ばれるのを待っているのです。

英語も中学校の先生が小学校へ！ALTの先生とのコンビで英語三昧です。

6月18日(火)

小学生が部活にやって来た！-小学生部活動体験-



国吉小学校の子供たちが、部活動を体験するために本校にやってきました。迎える中学生にも刺激となり、部活動の活性化につながっています。



ボールや道具に実際に触れてみて、先輩からの手ほどきを受けます。少々緊張ぎみですが、小学生の眼は希望で輝いていました。

校庭では、ソフトテニス部と野球が活動中。ボレーの練習です。上げボールは中学3年生。小学生がボレーしやすいように、ゆっくりめのボールを丁寧にあげ小学生にボレーさせてあげていました。



野球部は部員の数と同じくらいの小学生が来てくれました。今年の大会は、合同チームで臨んでいるので、来年これだけの小学生が入ってくれたらうれしいな。練習が一気に活気づきました。

最後は、中学校の玄関に全員が集まり、各部の部長から部活動に対する心構えなどの話がありました。は美術部は小学生が小さな作品を仕上げました。

6月 17 日(月)

ソフトテニス男子団体 準優勝！ -高岡地区大会-



先週末の15日(土)と16日(日)は、高岡地区大会でした。県選手権大会への出場権のかかった大事な大会です。ソフトテニス部は、見事準優勝して、県大会への切符をものにしました。

決勝戦の観覧席は満員。1、2年生は観客席から大きな声援を送り続けました。

射水市や氷見市の強豪を退けての決勝戦でしたが、市の大会で勝利した南星中学校に惜しくも敗れてしまいました。しかし、県大会への切符は手に入れました。県選手権ではぜひ優勝して、北信越大会に出場してほしいものです。

バドミントン部の活躍もすばらしいものがありました。団体では第一シードの射北中学校とほぼ互角の試合を演じましたが、惜しくも県選手権の一步手前で敗退となりました。

実力は他の強豪校と拮抗しており、手に汗にぎる攻防が会場を沸かせました。

バレー部は取材をすることができませんでしたが、終了してからソフトテニス会場に応援に来てくださったコーチの方によると、「緊張はしていたものの今までで一番いい試合をしてくれました」と感想をお聞かせくださいました。これから期待がもてますね。

6月14日(金)

用務員さん 2日間で棚を仕上げる！

本校の用務員金森さんが職人技を見せました。機械室をすっきりと整理するために棚を作るとおっしゃっていたのは、ほんの2日前。それが昨日、もう完成したのです。



最初は材料の材木だけだったのが、塗装もされ、みるみるうちに仕上がっていききました！

6月13日(木)

本物の職人さんから学びます！ -ものづくり・デザイン科-



1年生は、「ものづくり・デザイン科」で漆器のペン皿をつくっています。制作のポイントとなる時には、高岡漆器の職人さんの指導を受けます。いわばプロの指導です。

6月12日(水)

授業も部活も 真剣です！



体育では、スポーツテストの長距離走が行われていました。男子は1,500メートル、女子は1,000メートル。同時に走りながら、友達の走りを記録しながら元気に活動していました。

これは2年生ですが、男女分け隔てなくかけ声をかけていました。

放課後は、週末の高岡地区大会にむけ部活動に真剣です。

市民体育大会で勝利の可能性を感じさせたバレー部は、一生懸命にボールを追いかけています。

高い打点のスパイクも、ようやく何人かの選手が打てるようになってきました。

その傍らでは、4人の1年生が黙々と基礎練習です。

ガンバレ～！

6月11日(火)

いざという時のために！ -小中合同救急救命講習会開催-

日赤から講師の先生2名を招聘し、小中合同の救急救命講習会を開催しました。後半には、小中学校に数名いる食物アレルギーをもつ児童生徒への緊急対応のため、「エピペン」の使い方を再確認しました。

国吉小学校の体育館に小中学校の教員全員が集結し、小中学校の先生があえて交わるようなグループ分けをして講習を受講しました。来年からは同じ学校の教職員になるのですから……



毎年、繰り返し行うことがとても大切だと気付きました。なぜなら、自分の思い込みなども講師の先生に修正してもらいながらできるからです。また、今まで知らなかった新たな視点からの学びもあるからです。

6月10日(月)

国吉中野球部 先制するも惜敗！



昨日の日曜日(9日、野球部が地区大会に臨みました。相手は射水市の新湊南部中、強豪です。相手エースは高く足を振り上げる大胆なフォームの本格派！しかし、国吉中野球部は初回、見事先制しました！

ヒットで出たランナーの好走塁とタイムリーヒット！相手を慌てさせる1点でした。その裏に3点を返されましたが、その後は一進一退の攻防！ヒット数では相手を上回る好ゲームが展開されました。いつ逆転するか？と思われる激しい攻撃は、観客席を沸かせました！

スコアは、最終的には1対5となりましたが、人数の少ない中、志貴野中学校との合同チームで臨んだこの大会は、合同チームお互いの糧となったような気がします。志貴野中のみなさん、一緒に戦ってくれてありがとうございました。

6月7日(金)

蒸し蒸しする暑さ でも、生徒は元気！

3年生の数学は、いつもは2人の先生による一斉の授業形態ですが、この日は2つのグループに分けて、半分は隣の部屋に移動。それぞれの先生が少人数の生徒にきめ細かい指導を行っていました。

教室の後ろでは、扇風機がフル稼働！



エアコンの設置工事も進んでいますが、もう少しです。

校舎1階の西側面に、巨大な室外機を設置していただきましたが、これからまだ、点検や試運転などが必要であり、生徒たちにはまだ「おあずけ」となっています。でも、本当にありがたいことです。

6月6日(木)

読むこと 書くこと 話すこと ! -1年英語 2年学活-

1年生の英語の授業の一端をご紹介します。

ALTのアニーさんとの楽しい授業。ご存じのとおり、1年生は、小学校の時に外国語

活動を経験しており、「聞くこと」と「話すこと」を中心に楽しく英語を学んでいます。

だから、教室は楽しい雰囲気です。中学校からは、「読むこと」や「書くこと」も加わり技能を総合的に充実させていくことが求められています。

確かに、ゲームなどをして英語に親しむことから「書くこと」「読むこと」も授業の内容に加わっていました。



この日、2年生の学級活動では、学年主任の先生を中心に「構成的グループエンカウンター」が行われていました。2年生は全体的に控え目な生徒が多く、このような取組をして生徒同士の人間関係を深めるのがねらいです。先ほどの英語でいえば、「聞くこと」「話すこと」でしょうか・・・日本語ですが・・・

授業の題は「熱きバトル！ 班対抗 ゼスチャーゲーム！」ゼスチャーで伝えたいことを伝えていくゲームです。まずは班長が班に与えられるシートを取りに来ます。

さあ、班対抗のゲームが開始しました！ ゼスチャーで伝え合い、班ごとに伝わった時間の短さを競います。

普段は言葉で伝えることも、ゼスチャーとなるとなかなか難しい。難しいがゆえに言葉の大切さや身振りやしぐさの大切さにも気付くのでしょうか。みんなとても楽しそうでした！

6月5日(水)

一人一人が芸術家！ —3年生が点描に挑む—

美術室の前を通りかかった時、夢中に制作に励む3年生が気にかかりました。何に夢中なのか？

一人一人の生徒の手元にあったのは、それぞれが好きな有名人や芸能人。点描で描いている模様。

近づいている私にも気づかず、作業に夢中でした。



「この人は誰？」「なぜ、この人を描こうと考えたの？」
「好きだから」「かわいいでしょ？」制作のじゃまもできないので・・・こんな単発的な会話を楽しみました。

6月4日(火)

小学生と一緒に！ 須加野活動—清掃ボランティア—

小学生と一緒に地域のごみ拾いをし、地域への感謝の気持ちをもつという目的の「須加野活動」が今年も行われました。雲一つない快晴のもと、子供たちはゴミ袋片手に元気に学校を出発しました。

たばこの吸い殻、お菓子の袋など結構な量のゴミを集めることができました。一方、小学生は大人が見逃しそうなちっちゃなゴミもしっかりとゴミ袋に入れていました。

農道など、田園風景が広がる本校の校区。清掃ボランティアをしながら、立山連峰や遠くは白山まで眺めることができます。写真の遠方に見えるは二上山。子供たちは、快晴のもと景色も楽しみながら清々しい気持ちになりました。

小中学校の玄関に戻ってゴミを集結させました。どこかしら誇らしげに見えます。



今日(6月4日)の4時間目、1年生の数学は、小学校の先生が指導に来てくださる日です。ほんの2か月ほど前まで教えてもらっていた先生が来てくださるので、生徒は安心しきった様子で授業を受けていました。

工夫して平均値を求めるとい課題に取り組んでいました。いろいろなアイデアがあり、小学校の先生の指導の援助は、子供にとって大きな支援となり、あたたかい声かけは大きな励みとなっている様子でした。

6月3日(月)

中間考査がかえってくる!

先週末に行われた中間考査が今日から本人の手元にかえりはじめています。

3年生は、解答が自分の手元にかえる前に全体でじっくり考えます。

確かに、点数を見てしまうと..それだけにとらわれてしまったこと、誰もが経験済みですから..。

一度解いた問題を、もう一度冷静に解き直していました。



2年生は、テストがえしが終わったのか? 英語のワークの1問をグループでワイワイ言いながら教え合っていました。こういう学びはとても大切です。